



■2024年11月の予定表をお送りします。

11月は長田野も使って、何とか全体練習を確保したいと思います。一時期に比べるとジュニアの数も減ってきており、来年度に向けてのタレントの発掘が急務です。お知り合いの方々に、FJTCのことをPRしていただきますよう、お願いいたします。体験は全体練習の時に直接来ていただければOKです。

■選手はいよいよダンロップ全国選抜予選！

11月の2～3日は12歳14歳の選手はダンロップ全国選抜予選です。テニス協会の公式戦でポイントも付きます。この後は、MUFG ジュニアテニストーナメント(1月)もありますがこれは16歳以下の大会なので、低年齢がポイントを取ることはなかなか難しいです。ウィンタージュニア(2月)はポイント対象外ですので、結



局サマーから始まって、次年度の京都ジュニアのシード権が、このダンロップのポイントによって決まります。今回FJTCからは8名がエントリーしていますので、何とかポイントをゲットしてもらいたいです。

■そろそろインフルなど感染症にも注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルをお忘れなく！手洗いとうがいを励行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意！

テニスの豆知識 98

■テニスウェアについて

チームウェアとしては、東山高校の白いポロシャツと黒のハーフパンツが「古臭くてかっこ良い」と思っておりましたが、最近監督が変わられて、縁っぽいウェアになってしまいました。あとは昔からのウェアは同志社国際くらいになってしましましたが、変わらないウェアで戦っているのは、カッコ良いと思います。(ただし、チームが強い場合に限る)なかなかチームウェアについては、選ぶのが難しい状況にあります。業界のアパレル部門は、テニス人口の減少から、量産しなくなり数やサイズがそろいにくくなりました。また、小規模のおしゃれなブランドは、縫製を海外に委託しており、質的に問題が多くあります。(すぐにほこりびたりする。)また、チームウェアの対応をしているのはプリンスなどの一部に限られ、種類も少ないので選ぶことになります。他の学校とか



ぶることも多々あります。そういう状況ですので、最近の結論は、やはりMIZUNOなどの国内大手メーカーが安心ではないかということになりました。とは言え、個人で着用する分には、さまざまなウェアもあり、特に女子選手にとっては、ウェアもモチベーションにかかわる重要な要素です。最近はネット販売なども充実しておりますので、ぜひ親子で、「この服がかわいい」とか、「これがカッコイイ」などの会話で盛り上がっていただき、素敵なウェアを着用していただければと存じます。FJTCのオリジナルウェアは、次回はトレーナーを予定しております。

MUFGのエントリーは10/31までに！

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

